

CASBEE-建築(新築)2016年版

城陽警察署移転新築工事

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版

■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄			評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質									2.8
Q1 室内環境						0.40			3.2
1 音環境					2.8	0.15	-	-	2.8
1.1 室内騒音レベル					3.0	0.40	3.0	-	
1.2 遮音					2.6	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能					3.0	0.60	3.0	-	
2 界壁遮音性能					2.0	0.40	3.0	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)					3.0	-	3.0	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)					3.0	-	3.0	-	
1.3 吸音					3.0	0.20	3.0	-	
2 温熱環境					3.0	0.35	-	-	3.0
2.1 室温制御					3.0	0.50	-	-	
1 室温					3.0	0.38	3.0	-	
2 外皮性能					3.0	0.25	3.0	-	
3 ゾーン別制御性					3.0	0.38	-	-	
2.2 湿度制御					3.0	0.20	3.0	-	
2.3 空調方式					3.0	0.30	3.0	-	
3 光・視環境					3.5	0.25	-	-	3.5
3.1 昼光利用					3.6	0.30	-	-	
1 昼光率		1階交通課昼光率:2.245%			4.0	0.60	3.0	-	
2 方位別開口							3.0	-	
3 昼光利用設備					3.0	0.40	3.0	-	
3.2 グレア対策					2.0	0.30	-	-	
1 昼光制御					2.0	1.00	3.0	-	
3.3 照度		執務スペース照度500~1000lx			4.0	0.15	3.0	-	
3.4 照明制御		リモコン制御			5.0	0.25	3.0	-	
4 空気質環境					3.7	0.25	-	-	3.7
4.1 発生源対策					4.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質		F☆☆☆☆			4.0	1.00	3.0	-	
4.2 換気					3.0	0.30	-	-	
1 換気量					3.0	0.33	3.0	-	
2 自然換気性能					3.0	0.33	3.0	-	
3 取り入れ外気への配慮					3.0	0.33	3.0	-	
4.3 運用管理					4.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視					3.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御		全面禁煙			5.0	0.50	-	-	
Q2 サービス性能					-	0.30	-	-	3.5
1 機能性					3.1	0.40	-	-	3.1
1.1 機能性・使いやすさ					2.3	0.40	-	-	
1 広さ・収納性					1.0	0.33	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応					3.0	0.33	3.0	-	
3 バリアフリー計画					3.0	0.33	-	-	
1.2 心理性・快適性					4.0	0.30	-	-	
1 広さ感・景観					3.0	0.33	3.0	-	
2 リフレッシュスペース		執務スペースの1%以上のリフレッシュスペース			4.0	0.33	-	-	
3 内装計画		細やかな事前検討を実施			5.0	0.33	-	-	
1.3 維持管理					3.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計					3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		維持管理機能を確保した計画			4.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性					4.0	0.30	-	-	4.0
2.1 耐震・免震・制震・制振					4.6	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		Qu/Qun ≥ 1.5			5.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能					3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数					3.6	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数					3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		RC打放し			5.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔					3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔					3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		主要用途3種のうち2種以上にB以上を使用、Eは不使用			5.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔					2.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性					3.2	0.20	-	-	
1 空調・換気設備					3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備					3.0	0.20	-	-	
3 電気設備		非常用発電機、無停電装置の設置			4.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法					3.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備					3.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性			3.4	0.30	-	-	3.4
3.1 空間のゆとり			4.6	0.30	-	-	
1	階高のゆとり	階高4.2m以上	5.0	0.60	3.0	-	
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比0.25	4.0	0.40	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	-	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	1.6
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			1.0	0.40	-	-	1.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	0.40	-	-	2.9
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	2.8
1	建物外皮の熱負荷抑制	[BPI][BPI _m] = 0.65	5.0	0.20	-	-	5.0
2	自然エネルギー利用		3.0	0.10	-	-	3.0
3	設備システムの高効率化	[BEI][BEI _m] = 1.00	2.0	0.50	-	-	2.0
4 効率的運用			2.5	0.20	-	-	2.5
集合住宅以外の評価			2.5	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		2.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	-	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.0
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1	節水	節水型洋便器、自動水栓採用	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.8	0.60	-	-	2.8
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.10	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.20	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	LGSE法、OA7P7採用	5.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20	-	-	3.3
3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.5	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)	押出し法ポリスチレンフォーム1種B、硬質ウレタンフォームA種1	4.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.9
1 地球温暖化への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
2 地域環境への配慮			2.5	0.33	-	-	2.5
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.2	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減	畜雨高100mm以上を満たす雨水貯留槽	5.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制	適切な駐輪駐車施設及び管理車両用駐車施設の確保	4.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.2	0.33	-	-	3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			4.4	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	光害チェックリストの過半を満たす	5.0	0.70	-	-	
2	屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	